

2024年12月6日
富士電機株式会社
国立大学法人東北大学

パワーエレクトロニクス・パワー半導体分野の研究活動推進に向けて
「富士電機×東北大学先端技術共創研究所」を設置

富士電機株式会社と国立大学法人東北大学（以下、東北大学）は、脱炭素社会の実現に向けたパワーエレクトロニクス、及びパワー半導体分野の研究活動を推進すべく、東北大学青葉山キャンパス内に「富士電機×東北大学先端技術共創研究所」を設置しましたので、お知らせいたします。

東北大学が2021年4月に創設した「共創研究所」制度は、大学内に企業との連携拠点を設け、大学の教員・知見・設備等に対する部局横断的なアクセスを可能とすることで、共同研究の企画・推進、人材育成、及び大学発ベンチャーとの連携をはじめとする多様な活動を促進するものです。

富士電機と東北大学は、これまでもパワーエレクトロニクス、パワー半導体分野における共同研究を行っており、「富士電機×東北大学先端技術共創研究所」の設置により、この取り組みを加速します。

富士電機は、2024年5月23日に発表した2026年度中期経営計画「熱く、高く、そして優しく2026」で成長戦略の推進を掲げ、パワー半導体、エネルギーマネジメント、モビリティなどの成長領域での事業拡大を図るとともに、新領域として、燃料転換、CO2回収、熱電化システムなど、2027年以降の市場拡大を見据えた新製品・新事業の創出を目指しています。

本共創研究所では、富士電機のパワーエレクトロニクス、パワー半導体分野における技術に東北大学の材料、プロセス、デバイス、回路、装置、システムなど多岐にわたる先端的な研究力を融合させ、高効率な小型パワーモジュールや電源・駆動システムの研究を行うとともに、脱炭素社会の実現に貢献する、新たな価値創出に向けた共同研究テーマの探索に取り組みます。

■共創研究所の概要

(1) 名称

富士電機×東北大学先端技術共創研究所

(2) 運営体制

運営総括責任者：川田辰実 特任教授（富士電機株式会社 技術開発本部）

運営支援責任者：高橋良和 教授（東北大学 国際集積エレクトロニクス研究開発センター）

(3) 設置場所

東北大学 レアメタル・グリーンイノベーション研究開発センター棟

(4) 設置期間

2024年11月1日～2028年3月末

(注) 本リリースに掲載している情報は発表日時点のものであり、予告なく変更する場合がございます。